

1 はじめに

日本の総人口は2008年にピークを迎え、その後減少している。一方、日本の総世帯数は核家族化や単身世帯の増加によりまだ増加中である。高齢者の子との同居率の高さは日本の特徴であったが、65歳以上の者の子との同居率は1980年の69%（子夫婦と同居52.5%、配偶者のいない子と同居16.5%）から2022年には34%（子夫婦と同居7.5%、配偶者のいない子と同居26.1%）に低下した（国民生活基礎調査）。子夫婦と同居している高齢者は劇的に減少した一方で、配偶者のいない子と同居している高齢者は増加している。

本稿は国勢調査結果をもとに、2020年における性・年齢階級別にみた高齢者の住まい方の現状及び2000年から2020年までの高齢者の住まい方の変化を調べた。その結果、①65歳以上の1人暮らしの割合は2000年の14%から2020年には19%に上昇し、②80歳以上の施設等入所率は2000年の13%から2020年には15%に上昇しているが、95歳以上では2020年に男の30%、女の50%が施設等に入所していた、ことなどが分かった。従って、今後の高齢層の高齢化を考えると、高齢者の住まい方の選択肢を増やすことは極めて重要な課題である。

2 総人口・総世帯数の推移：2000～2020年

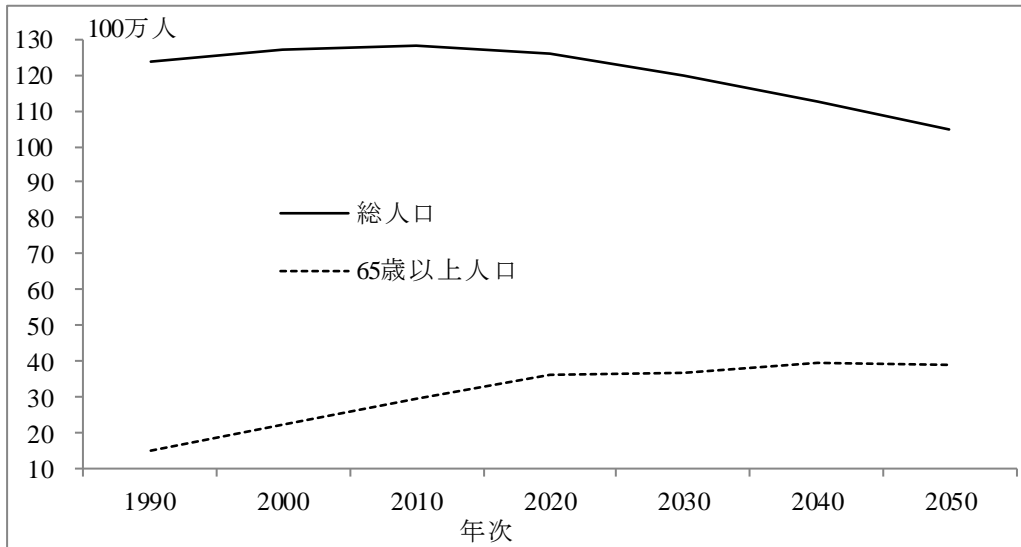
5年ごとの国勢調査で総人口の推移を見ると、2010年の1億2,805.7万人がピークで、2015年はそれより96万人ほど減少している（表1）。しかし、上述のように日本の総人口は2008年の1億2,808.4万人がピークであった。総人口が減少し始めて15年程が経過するが、65歳以上人口は2040年代まで増加する見込みである（図1）。

一方、総世帯数は増加を続けている。総世帯は「施設等の世帯」（寮・寄宿舎の学生、病院・療養所の入所者、社会福祉施設の入所者、自衛隊の営舎内居住者、矯正施設の入所者、その他）とそれ以外の「一般世帯」とに区分されている。高齢者の場合、「施設等の世帯」は病院・療養所の入所者及び社会福祉施設の入所者にほぼ限定される。一般世帯に占める母子世帯の割合は、2005年の1.5%から2020年には1.2%に低下した（表1）。

表1 国勢調査結果による総人口・総世帯数の推移：2000～2020年

年	人口（千人）		世帯（千世帯）				
	総人口	65歳以上人口	総世帯	一般世帯			施設等の世帯
				計	母子世帯	父子世帯	
2000	126,926	22,005	47,063	46,782	626	87	102
2005	127,768	25,672	49,566	49,063	749	92	100
2010	128,057	29,246	51,951	51,842	756	89	108
2015	127,095	33,790	53,449	53,332	755	84	117
2020	126,146	36,027	55,830	55,705	647	74	125

出所：各年国勢調査結果



出所：「国勢調査」各年及び社人研「令和5年将来人口推計」（中位推計）
 図1 総人口及び65歳以上人口の推移：1990～2050年

3 性・年齢階級別高齢者の住まい方：2020年

表2は2020年の国勢調査結果をもとに、性・年齢階級別に高齢者の住まい方の分布を示したものである。65歳以上一括でみると、男は単独世帯15.0%、夫婦のみ世帯43.9%、子と同居32.4%、施設等4.1%であるのに対して、女は単独世帯22.1%、夫婦のみ世帯29.7%、子と同居35.1%、施設等8.0%と、住まい方の分布に大きな男女差があった。「子と同居」は「子夫婦と同居」（高齢夫婦と子夫婦の同居、ひとり親と子夫婦の同居）と「配偶者のいない子と同居」（高齢夫婦と無配偶の子の同居、ひとり親と無配偶の子の同居）の合計であるが、表2では「高齢夫婦と無配偶の子の同居」を再掲した。なお、表2のもとになった数値は参考表として掲げた。

表2 性・年齢階級別65歳以上の住まい方の分布：2020年

(単位：%)

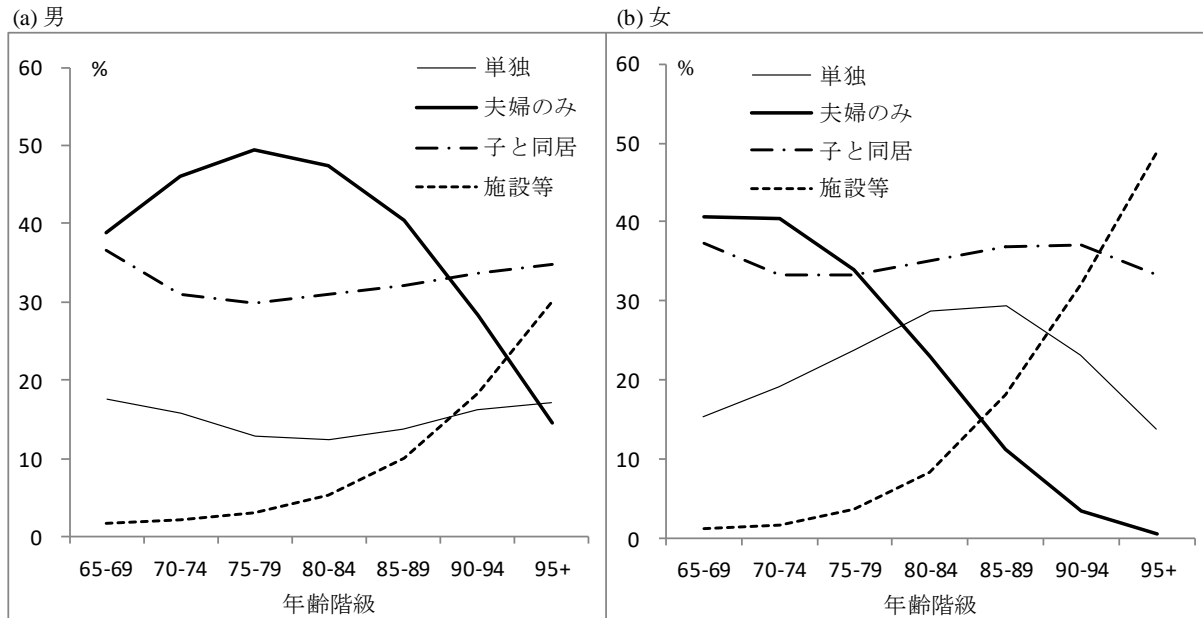
年齢階級	男					女				
	単独	夫婦のみ	子と同居		施設等	単独	夫婦のみ	子と同居		施設等
			計	c				計	c	
65+	15.0	43.9	32.4	19.8	4.1	22.1	29.7	35.1	12.3	8.0
65-69	17.7	39.0	36.6	22.6	1.8	15.4	40.7	37.3	19.6	1.1
70-74	15.8	46.1	31.1	20.9	2.2	19.1	40.4	33.3	16.5	1.7
75-79	12.9	49.5	29.9	20.3	3.1	23.8	34.0	33.4	13.1	3.5
80-84	12.3	47.3	30.9	18.4	5.3	28.6	22.9	35.1	8.2	8.4
85-89	13.8	40.3	32.1	14.3	10.0	29.3	11.2	36.8	3.6	18.2
90-94	16.2	28.3	33.8	9.3	18.3	23.1	3.5	37.1	1.1	32.2
95+	17.1	14.7	34.8	4.9	30.0	13.7	0.6	33.2	0.2	48.9
再)80+	13.4	42.0	31.8	15.6	8.9	26.9	14.2	35.9	4.9	18.5

注：cは高齢夫婦と無配偶の子の同居。

出所：2020年国勢調査 人口等基本集計 第5表及び第14-2表より筆者作成

図2は年齢階級別に表2を図示したものである。1人暮らしの人の割合は、男は年齢階級に関わらず15%前後であったが、女は85～89歳までは上昇しそれ以降急速に低下している。夫婦のみ世帯の割合は75～79歳以降では男女とも急速に低下し、女の90歳以上では極めて低い値にな

っている。子と同居している高齢者の割合は男女差・年齢差がともに少ないが、例えば「高齢夫婦と無配偶の子の同居」のケースでは65歳以上一括で男20%、女12%であるが、年齢階級の上昇とともにその割合は急速に低下している（表2）。施設等入所者の割合は男女とも80歳以上で年齢階級の上昇とともに急激に上昇し、95歳以上では男で30%、女で49%に上っている。



出所：2020年国勢調査 人口等基本集計 第5表及び第14-2表より筆者作成
 図2 性・年齢階級別高齢者の住まい方の割合（単独・夫婦のみ・子と同居・施設等）：2020年

4 高齢者の住まい方の変化：2000～2020年

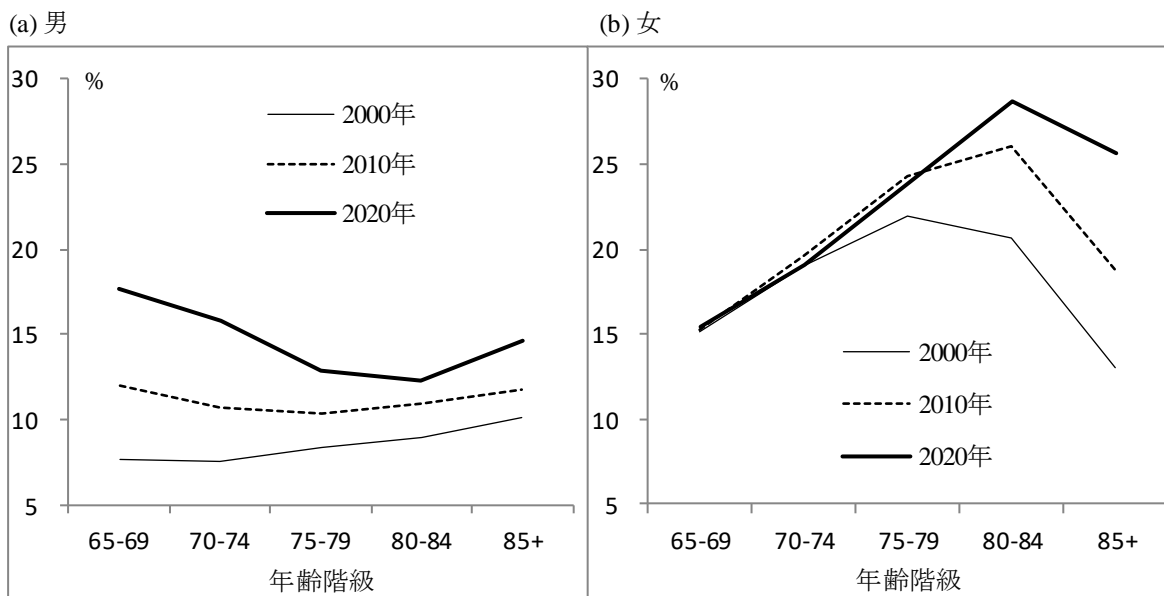
表3は高齢者の住まい方の20年間の変化をまとめたものである（男女計）。65歳以上でみても80歳以上でみても、単独世帯・夫婦のみ世帯・施設等が増え、子と同居する高齢者の割合が低下している。2020年には80歳以上の15%が施設等に入所し、この割合は1人暮らしや夫婦のみ世帯の割合に近づいている。

表3 高齢者の住まい方の変化（男女計）：2000年、2010年、2020年

年	65歳以上				80歳以上			
	単独	夫婦のみ	子と同居	施設等	単独	夫婦のみ	子と同居	施設等
2000	13.8	31.0	45.4	4.7	14.5	13.8	53.5	12.8
2010	16.4	33.7	38.9	5.7	18.6	19.3	42.4	14.4
2020	19.0	35.9	33.9	6.3	22.0	24.2	34.4	15.0

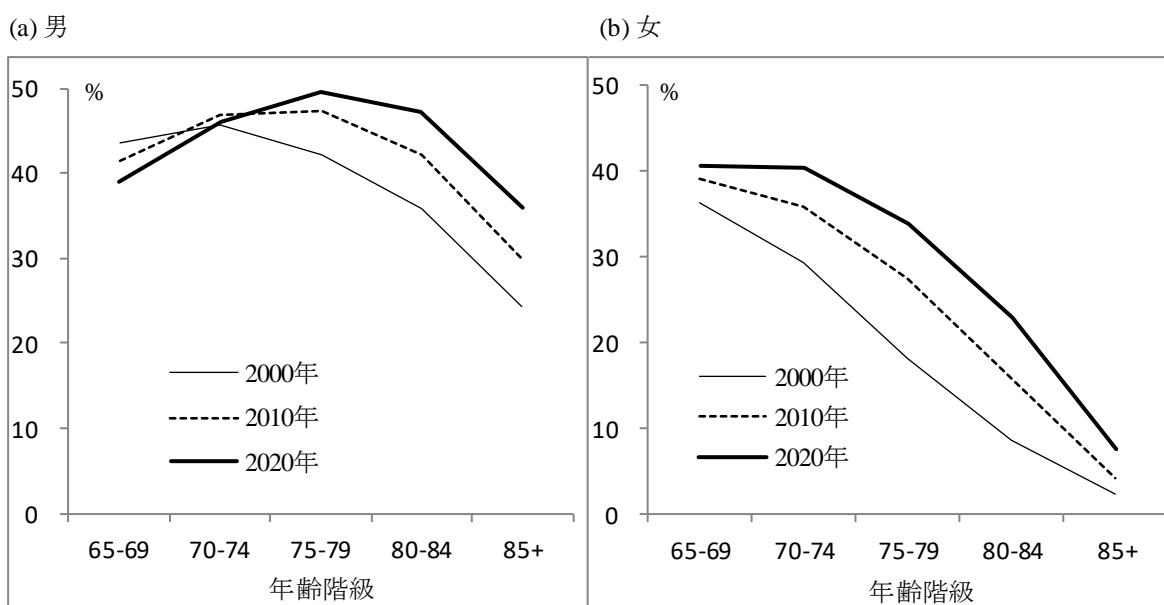
図3-1は性・年齢階級別に単独世帯の割合の推移を示したものである。女では80歳以上で単独世帯の割合の上昇が顕著であるが、男では各年齢階級で単独世帯の割合が顕著に上昇している。その結果、65歳以上でみると単独世帯の割合は2000年の14%から2020年には19%に上昇した。

図3-2は性・年齢階級別に夫婦のみ世帯の割合の推移を示したものである。男の75歳以上及び女の各年齢階級で夫婦のみ世帯の割合の上昇がみられる。その結果、65歳以上でみると夫婦のみ世帯の割合は2000年の31%から2020年には36%に上昇した。



出所：各年国勢調査結果より筆者作成

図3-1 性・年齢階級別高齢者の住まい方の変化－単独世帯：2000年、2010年、2020年

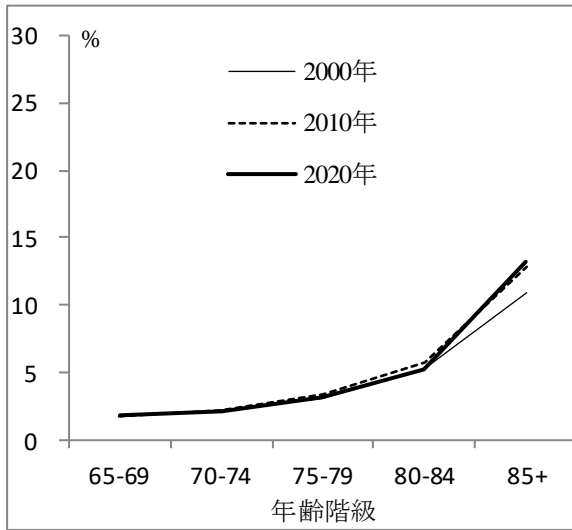


出所：各年国勢調査結果より筆者作成

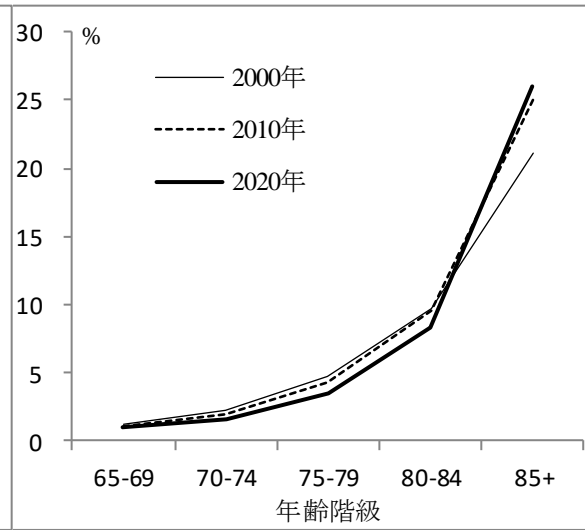
図3-2 性・年齢階級別高齢者の住まい方の変化－夫婦のみ世帯：2000年、2010年、2020年

図3-3は性・年齢階級別に施設等入所者の割合の推移を示したものである。施設等に入所している高齢者の割合は、85歳未満では特に女で低下傾向にあるものの、85歳以上では高齢層の高齢化を反映して男女とも上昇傾向にあることが伺える。その結果、80歳以上でみると施設等入所者の割合は2000年の13%から2020年には15%に上昇した。

(a) 男



(b) 女



出所：各年国勢調査結果より筆者作成

図3-3 性・年齢階級別高齢者の住まい方の変化－施設等：2000年、2010年、2020年

5 結び

65歳以上の単独世帯の割合は2000年の14%から2020年には19%に上昇した。女では80歳以上で、男では各年齢階級で単独世帯の割合が顕著に上昇している。夫婦のみ世帯は男の90歳未満及び女の65-79歳で最も多い形態であるが、それ以降の年齢では「子と同居」世帯や施設等入所者の割合の方が高くなっている。

65歳以上の者の子との同居率は2000年には45%であったが、2020年には34%に低下した。80歳以上でも、子との同居率は2000年の54%から2020年には34%に低下している。子夫婦との同居の減少は高齢者に選択肢が増えた結果と解釈されるが、配偶者のいない子との同居の増加は社会政策上の懸念材料である（府川、2017）。

施設等入所者の割合は男女とも年齢階級の上昇とともに上昇し、特に80歳以上で顕著である。80歳以上の施設等入所率は2000年の13%から2020年には15%に上昇しているが、95歳以上では2020年に男の30%、女の50%が施設等に入所していた。今後の高齢層における更なる高齢化を考慮すると、超高齢層における施設等入所率の高さは介護サービスの提供にも大きな影響を与えることが懸念される。超高齢者の住まい方は1人暮らし・子との同居・施設入所以外にも多様な選択肢が考えられる。

2022年の簡易生命表によると、2022年に生まれた人の半数は男で84歳、女で90歳まで生きられ、4分の1は男で90歳、女で95歳まで生きられる。従って、高齢者の住まい方に焦点を当てて望ましい選択肢を増やす努力をすることは、人口高齢化のフロントランナーである日本に突きつけられている重大かつ名誉な課題である。

参考文献

府川哲夫 (2017) 高齢者の子との同居率、IFW DP シリーズ 2017-3.

参考表 性・年齢階級・世帯の種類別人数：2020年

(単位：千人)

性	年齢階級	人口	一般世帯	単独	夫婦のみ	子と同居				その他	施設等	
						計	a	b	c			d
計	65+	35,335.7	33,115.7	6,716.8	12,678.9	11,992.5	1,227.0	2,462.5	5,501.1	2,801.8	1,727.6	2,220.1
	65-69	8,075.3	7,960.3	1,331.1	3,219.2	2,985.5	211.6	571.7	1,699.9	502.3	424.4	115.0
	70-74	9,011.8	8,840.0	1,578.0	3,882.6	2,904.7	289.1	391.2	1,676.8	547.6	474.7	171.8
	75-79	6,930.9	6,699.0	1,314.4	2,835.1	2,207.7	270.4	276.6	1,130.9	529.8	341.8	231.9
	80-84	5,296.7	4,920.7	1,159.0	1,750.5	1,768.7	240.9	353.1	655.9	518.8	242.6	376.0
	85-89	3,669.8	3,109.2	874.8	789.8	1,290.3	157.7	438.4	271.7	422.5	154.3	560.6
	90-94	1,779.0	1,274.7	377.5	184.0	643.8	51.3	318.1	59.9	214.5	69.5	504.3
	95+	572.2	311.7	82.0	17.7	191.7	6.0	113.5	6.0	66.3	20.2	260.5
	再)80+	11,317.7	9,616.4	2,493.3	2,742.0	3,894.6	455.9	1,223.1	993.5	1,222.1	486.6	1,701.4
男	65+	15,345.1	14,720.0	2,308.2	6,732.7	4,979.2	636.5	733.1	3,043.2	566.4	700.0	624.9
	65-69	3,910.1	3,840.2	691.0	1,523.9	1,432.2	95.5	294.3	885.4	157.0	193.2	69.8
	70-74	4,249.3	4,156.3	669.7	1,957.7	1,320.7	137.8	173.9	889.2	119.8	208.1	93.0
	75-79	3,092.9	2,996.6	399.2	1,531.8	926.3	135.0	70.3	629.4	91.6	139.3	96.2
	80-84	2,196.1	2,080.5	270.8	1,039.4	679.7	130.3	60.3	403.1	86.0	90.7	115.6
	85-89	1,303.5	1,173.8	180.5	525.9	418.9	96.4	68.0	185.8	68.8	48.4	129.7
	90-94	491.3	401.3	79.5	139.0	165.9	36.6	49.7	45.5	34.1	16.9	90.0
	95+	101.9	71.3	17.5	14.9	35.5	4.8	16.5	5.0	9.2	3.4	30.6
	再)80+	4,092.8	3,726.9	548.3	1,719.3	1,300.0	268.1	194.5	639.3	198.1	159.3	365.9
女	65+	19,990.9	18,395.7	4,408.6	5,946.2	7,013.3	590.5	1,729.5	2,457.9	2,235.4	1,027.6	1,595.2
	65-69	4,165.2	4,120.0	640.1	1,695.4	1,553.4	116.1	277.4	814.5	345.4	231.2	45.2
	70-74	4,762.5	4,683.7	908.3	1,924.9	1,583.9	151.3	217.3	787.6	427.8	266.6	78.8
	75-79	3,838.1	3,702.4	915.2	1,303.3	1,281.4	135.4	206.3	501.6	438.2	202.6	135.7
	80-84	3,100.6	2,840.2	888.1	711.1	1,089.0	110.6	292.8	252.8	432.8	152.0	260.4
	85-89	2,366.4	1,935.5	694.3	263.9	871.4	61.3	370.4	86.0	353.7	105.9	430.9
	90-94	1,287.7	873.4	298.1	44.9	477.9	14.8	268.4	14.4	180.3	52.6	414.3
	95+	470.4	240.4	64.6	2.8	156.3	1.2	96.9	1.0	57.2	16.8	229.9
	再)80+	7,225.1	5,889.6	1,945.0	1,022.7	2,594.6	187.8	1,028.5	354.2	1,024.0	327.3	1,335.5

注：同居形態は a = 高齢夫婦と子夫婦、b = ひとり親と子夫婦、c = 高齢夫婦と無配偶の子、
d = ひとり親と無配偶の子。

出所：2020年国勢調査 人口等基本集計 第5表及び第14-2表より筆者作成

参考表 性・年齢階級・世帯の種類別人数：2020年

(単位：千人)

性	年齢階級	人口	一般世帯	単独	夫婦のみ	子と同居				その他	施設等	
						計	a	b	c			d
計	65+	35,335.7	33,115.7	6,716.8	12,678.9	11,992.5	1,227.0	2,462.5	5,501.1	2,801.8	1,727.6	2,220.1
	65-69	8,075.3	7,960.3	1,331.1	3,219.2	2,985.5	211.6	571.7	1,699.9	502.3	424.4	115.0
	70-74	9,011.8	8,840.0	1,578.0	3,882.6	2,904.7	289.1	391.2	1,676.8	547.6	474.7	171.8
	75-79	6,930.9	6,699.0	1,314.4	2,835.1	2,207.7	270.4	276.6	1,130.9	529.8	341.8	231.9
	80-84	5,296.7	4,920.7	1,159.0	1,750.5	1,768.7	240.9	353.1	655.9	518.8	242.6	376.0
	85-89	3,669.8	3,109.2	874.8	789.8	1,290.3	157.7	438.4	271.7	422.5	154.3	560.6
	90-94	1,779.0	1,274.7	377.5	184.0	643.8	51.3	318.1	59.9	214.5	69.5	504.3
	95+	572.2	311.7	82.0	17.7	191.7	6.0	113.5	6.0	66.3	20.2	260.5
	再)80+	11,317.7	9,616.4	2,493.3	2,742.0	3,894.6	455.9	1,223.1	993.5	1,222.1	486.6	1,701.4
男	65+	15,345.1	14,720.0	2,308.2	6,732.7	4,979.2	636.5	733.1	3,043.2	566.4	700.0	624.9
	65-69	3,910.1	3,840.2	691.0	1,523.9	1,432.2	95.5	294.3	885.4	157.0	193.2	69.8
	70-74	4,249.3	4,156.3	669.7	1,957.7	1,320.7	137.8	173.9	889.2	119.8	208.1	93.0
	75-79	3,092.9	2,996.6	399.2	1,531.8	926.3	135.0	70.3	629.4	91.6	139.3	96.2
	80-84	2,196.1	2,080.5	270.8	1,039.4	679.7	130.3	60.3	403.1	86.0	90.7	115.6
	85-89	1,303.5	1,173.8	180.5	525.9	418.9	96.4	68.0	185.8	68.8	48.4	129.7
	90-94	491.3	401.3	79.5	139.0	165.9	36.6	49.7	45.5	34.1	16.9	90.0
	95+	101.9	71.3	17.5	14.9	35.5	4.8	16.5	5.0	9.2	3.4	30.6
	再)80+	4,092.8	3,726.9	548.3	1,719.3	1,300.0	268.1	194.5	639.3	198.1	159.3	365.9
女	65+	19,990.9	18,395.7	4,408.6	5,946.2	7,013.3	590.5	1,729.5	2,457.9	2,235.4	1,027.6	1,595.2
	65-69	4,165.2	4,120.0	640.1	1,695.4	1,553.4	116.1	277.4	814.5	345.4	231.2	45.2
	70-74	4,762.5	4,683.7	908.3	1,924.9	1,583.9	151.3	217.3	787.6	427.8	266.6	78.8
	75-79	3,838.1	3,702.4	915.2	1,303.3	1,281.4	135.4	206.3	501.6	438.2	202.6	135.7
	80-84	3,100.6	2,840.2	888.1	711.1	1,089.0	110.6	292.8	252.8	432.8	152.0	260.4
	85-89	2,366.4	1,935.5	694.3	263.9	871.4	61.3	370.4	86.0	353.7	105.9	430.9
	90-94	1,287.7	873.4	298.1	44.9	477.9	14.8	268.4	14.4	180.3	52.6	414.3
	95+	470.4	240.4	64.6	2.8	156.3	1.2	96.9	1.0	57.2	16.8	229.9
	再)80+	7,225.1	5,889.6	1,945.0	1,022.7	2,594.6	187.8	1,028.5	354.2	1,024.0	327.3	1,335.5

注：同居形態は a=高齢夫婦と子夫婦、b=ひとり親と子夫婦、c=高齢夫婦と無配偶の子、
d=ひとり親と無配偶の子。

出所：2020年国勢調査 人口等基本集計 第5表及び第14-2表より筆者作成